

とねりこ通信

新しい年が始まりました



新しい年が始まりました。子供のころから「今年こそはこれを成し遂げるぞ〜」と決心して、何か月も経たないうちに挫折して自己嫌悪、という事を繰り返してきた方も多いのではないのでしょうか？ しかし、会社で目標を定めたら、途中で挫折ということは許されません。会社で定めることは、多くの人に影響を与えます。また多くの人の行動を規制します。見方を変えれば、そういう内容でなければ決める意味がないということです。

そこで、代々木の社企画の目標です。下に掲げた目標は新年に限らず、機会があるごとに注意事項として「とねりこ通信」の記事にしてきました。それほど私たちにとって重要な事なのです。でも紙に書いた文字として掲げるだけでは、途中で挫折する以上に意味のないものになってしまいます。確実に実効性のあるものでなければなりません。会社としても目標を実効性のあるものにするために、様々な取り組みを行っていきたいと考えています。

1. 無事故、無労災

「えっ！ お掃除のような簡単なお仕事でも労災なんてあるの？」このような言葉を聞く事があります。清掃業務はマンション管理の中では比較的危険とは縁のない業務と思われがちですが、実は危険がいっぱいなのです。●両手にバケツを持って転んで骨折 ●高所作業で足を踏み外して落下 など、転倒、落下事故が目立ちます。これは、加齢により平衡感覚や筋力が衰えていることが原因のひとつです。労災事故を防ぐためには、まず私たちは自分の身体機能が低下していることを自覚しなければなりません。これは大変難しいことですが、事故を防ぐには、年齢を自覚することによって慎重に行動する以外に方法はないのです。



2. 鍵の取り扱い

私たちの仕事において、鍵の取り扱いについては慎重のうえにも慎重を期さなければなりません。万が一紛失という事態が起きた時には、会社の管理不行き届きが問われて重大な責任問題になります。会社では昨年よりGPS機能がついている器具を鍵に取付けることによって、万一紛失してもどこで紛失したかある程度の位置がわかるよう工夫をしています。今は、一部の方々に試験的に携帯していただいておりますが、今年から順々に数を多くしていき、いずれは全員の方に持っていただきます。ご協力をお願いします。

3. マナー

マナーの問題も上記1、2と同様に最重要課題のひとつです。難しいことではありません。①お客様に、あるいは同僚に日常の挨拶をしましょうという事です。また②清潔な服装をしましょうという事です。ルールはそれぞれの現場で違う場合があります。しかし、マナーは一般常識です。だから、マナーの悪い人は非常識と言われるます。今年はマナー違反のクレームをゼロにしたいものです。

おはよう
ございます

